

○日時 令和7年8月29日(金)
10:00～10:45
○場所 市役所本庁舎4階記者会見室

若松 Challenge 第2弾！
10 月は『WAKAMATSU Sparks』
23の市民主導型イベント開催 ～ 若松の魅力、今が旬♪ ～

次 第

1. 出席者紹介
2. 市長挨拶（北九州市長 武内 和久）
3. 若松区長 説明（若松区長 奥野 静人）
4. 若松の未来をつくる推進協議会 説明
（若松の未来をつくる推進協議会 会長 若宮 幸一）
5. くきのうみ花火の祭典 説明
（くきのうみ花火の祭典実行委員会 会長 中野 浩一）
6. 写真撮影
7. 質疑応答

配布資料

- ・若松区説明資料 **資料1**
若松 Challenge、『WAKAMATSU Sparks』の概要
- ・若松の未来をつくる推進協議会説明資料 **資料2**
若松の未来をつくる推進協議会概要、取組内容
- ・くきのうみ花火の祭典説明資料 **資料3**
くきのうみ花火の祭典の開催概要、トピックス
《参考配布》
- ・令和7年8月26日付 北九州市リリース資料

【問い合わせ先】 若松区役所総務企画課
課長：松本、係長：藤江
TEL：093-771-3559

若松 Challenge 第2弾！

10月は



23の市民主導型イベント開催
～ 若松の魅力、今が旬♪～

1 WAKAMATSU Sparks のコンセプト

産業の火花：創造と革新

- ・若松の製造業・環境産業・再生可能エネルギーの集積を象徴
- ・技術と情熱が交差する場所、若松から始まるイノベーション

自然のきらめき：風景と季節

- ・北海岸の夕景、阿海湾の水面、グリーンパーク、響灘ビオトープなど、自然が放つ光の断片
- ・自然と人が共鳴する瞬間、若松の四季が輝く



文化の火種：人と人がつながる

- ・地域イベント、伝統芸能、アート、音楽などの交流の場。
- ・出会いと感動が生まれる「心の火花」。

未来世代のアイデア：挑戦と飛躍

- ・若者たちの夢、地域を担う次世代のエネルギー
- ・飛び立つ夢の火種、未来へのジャンプ。

2 若松Challenge 第1弾

若松Challenge 



令和7年5月に若松区と若松あつまる会
(企業)との包括連携協定を締結

【連携事項】

①若者の人材育成

②地域のにぎわいづくり

③地域課題への対応



第2弾では、関係団体と連携して、地域の
にぎわいづくりを促進

3 若松Challenge 第2弾

若松Challenge 

背景

第40回くきのうみ花火の祭典が開催される
10月をにぎわいづくりの集中期間に位置づけ

取組内容

若松あつまる会をはじめ、自治会やまちづくり団体などで
構成する『若松の未来つくる推進協議会』を主体に

- (1) 『WAKAMATSU Sparks』として、若松区の全域で
23のイベントを開催
- (2) 市民参加型フォトコンテストを実施

4 イベント情報



5 地域連携事業（画板灯籠）

イベント概要

くきのうみ花火の祭典で制作する画板灯籠と
イルミネーションをコラボして開催

開催時期：**令和7年10月10日点灯式**

～令和8年1月12日

開催場所：若松区久岐の浜7-1 付近



画板灯籠とは

竹をキャンバスに見立てて様々な
デザインを彫り、竹の内側から明かりを
灯すことで幻想的な空間を演出。



6 地域連携事業（画板灯籠）

若松Challenge 

地元学生への参加を促進することで、地域・伝統行事の担い手の育成につなげ、持続可能な基盤をつくる⇒「見るイベント」から「参加する文化」へ

学生参画

区内小学校

8校18クラス（約520人参加）

※9月5日（金）10時40分～

ひびきの小学校で制作（取材可能）

8月29日（金）14時 報道投入

市内高校

2校（美術部など）

※別途、学校名なしの半分サイズを
5枚制作するため、合計25枚制作
（全てに企業協賛有り）



画板灯籠制作（写真は昨年度のもの）

7 地域連携事業（若松みなと祭り）

若松Challenge 

イベント概要

若松区の港町としての歴史と文化を祝う
地域密着型の祭典。

五平太ばやし等のステージのほか
おしごとパーク、海上ごんぞうレースなど
盛りだくさんなイベントを開催。

開催時期：令和7年10月26日（日）

開催場所：久岐の浜広場ほか



地域連携

「おしごとパーク」では、約40の地元企業・団体と連携し、子どもたちが実際の仕事を体験できる参加型プログラムを実施。地域の産業や職業の魅力を伝えることで、次世代の人材育成と地域愛の醸成を目指す。

若松の未来をつくる

推進協議会

1 協議会概要

若松の未来をつくる推進協議会



目的

若松の多様な魅力を「教育」と「観光」に活かし、地域みんなで若松区の未来をつくる取り組みを推進することで、「誰もが、住みたい、住み続けたいと実感するまち」の実現を目指す。

構成委員

若松区自治総連合会、北九州商工会議所若松サービスセンター、若松がんばろう会、若松あつまる会、民間事業者（農業・商業）、若松区食生活推進協議会、旧古河鋳業若松ビル、グリーンパーク、若松区小学校校長会、若松区役所

設立：令和5年6月

事務局：若松区役所総務企画課

第40回記念

くきのうみ花火の祭典

1 イベント概要

くきのうみ花火の祭典

開催日時：令和7年10月25日（土）
19：00～19：40
開催場所：洞海湾（若戸大橋周辺）



トピックス

- ・地域の活性化と北九州港洞海地区の発展に寄与することを目的に昭和61年に始まり、**今年は40回の節目を迎える。**
- ・熱中症対策により、例年の7月開催を**今年から秋開催へと変更。**

2 第40回記念事業の主な内容

項 目	内 容
打上数	昨年の4,500発から 5,000発 に増加
演出	ジャズ音楽に合わせた花火演出、大玉8号、スターマインなど
象徴花火	若戸大橋をイメージした「紅の花火」でフィナーレを演出
画板灯籠	小学生・高校生が制作した竹灯籠を 10月10日～翌年1月12日まで点灯（18:00～22:00）
記念ビール	第40回開催を記念した特製ラベルの地ビール （若松産ホップ使用）を販売
協賛エリア	久岐の浜（S席6,000円、A席4,000円）、高塔山展望台（10,000円）に有料観覧席を設置（個人協賛）



WAKAMATSU Sparks フォトコンテスト

インスタグラムから簡単にエントリーできるフォトコンテスト

イベントの様様、参加する人、楽しむ人。
それぞれの【きらめいている瞬間】を
一枚の画像に収めて投稿しよう！

応募期間

2025年 10月1日(水)～ 10月31日(金)

応募方法



詳しくは若松区観光イベント情報サイト
「わかまつインフォ」

- ①若松区公式Instagramアカウント「若松に恋」をフォロー。
- ②10月1日～31日まで開催されるイベント強化月間「WAKAMATSU Sparks」にエントリーしているイベントを撮影し、「#WAKAMATSU Sparks」と「#撮影イベント」(例:くきのうみ花火の祭典)のハッシュタグをつけて投稿してください。撮影場所や写真に関するメッセージもぜひ一緒に書いてくださいね！
- ③入賞作品に選ばれた投稿者の方にはInstagramダイレクトメッセージでご連絡。

※右一人様何回でもご投稿いただけます。※カラー、モノクロは問いません。
※投稿者本人が撮影し、社のフォトコンテスト・展覧会などで公表されている画像でないこと。
※応募作品にはクレジットを入れないでください。(審査対象外とします)



賞品

※過去に撮影したものでも
投稿可能です。

入賞者には若松の魅力的な賞品を進呈！



(1点)



準備中



(2点)



準備中



(5点)



激レア！

若松マスコット
キャラクター
わかっぱ

わかっぱ めいぐるみ(非売品)



若松の魅力、今が旬！

WAKAMATSU Sparks フォトコンテスト

募集テーマ

若松の
きらめき！

選考方法

ご応募いただいた写真は若松の未来をつくる推進協議会(※)の委員により審査基準に基づき審査し入賞作品を決定します。

※若松団地や事業者、行政等が一体となって、若松の多様な魅力を活かして、若松区の未来をつくる取り組みを推進する団体。

募集テーマ

「若松のきらめき」～#WAKAMATSU Sparks～

10月1日～31日まで開催されるイベント強化月間「WAKAMATSU Sparks」にエントリーしているイベント、イベントの様様、参加する人、楽しむ人、などの「きらめいている瞬間」を一枚の画像に収めてください。

審査基準

- 応募方法の要件を満たしているか
- 募集テーマに沿っているか
- 若松への愛を感じられるか
- 撮影したイベントの魅力を捉えているか
- 感動や驚きを感じることができるか

入賞発表

2025年 11月下旬頃

■金賞…1点 ■銀賞…2点 ■銅賞…5点

審査員により、入賞作品を決定後、入賞作品を若松区の観光・イベント情報サイト「わかまつインフォ」で発表するほか、受賞者には若松区公式アカウントからInstagramのダイレクトメッセージで通知します。メッセージを受信拒否されている場合や7日以内に返信がない場合は、受賞が無効となります。ご注意ください。

<注意事項>

応募者は作品を応募した時点で以下の事項に同意したものとします。

- 応募された作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募者は北九州市と若松の未来をつくる推進協議会が、受取られた画像を必要に応じてPR・ミングの修正を行った後、ホームページ、Instagram、Facebook、応募紙、印刷物、イベントでの展示等で無償で利用することを許可いただくこととし、著作権人格権について行使しないものとします。
- 応募された画像において肖像権や著作権等の第三者の権利侵害があった場合は、北九州市は一切責任を負わず、応募者の責任によって解決するものとします。
- 著作権に違反する作品、公序良俗に反する作品、第三者のプライバシーを侵害する作品も応募された場合は無効とします。

<個人情報の取扱について>

選考及び連絡の過程で把握した個人情報は当コンテストの連絡のためのみに利用させていただきます。

■ 以下の禁止事項に抵触する応募写真は審査対象外とさせていただきます。

- 応募上の注意事項等に反する行為
- 著作権を目的とした情報提供、広告宣伝もしくは勧誘行為
- 差別的加工を施されているもの
- 法令やInstagram利用規約に違反する行為
- 本コンテストの運営を妨げる行為
- その他上記に準ずる行為
- 第三者に迷惑・不利益損害または不快を与える行為

※内容については一部変更となる場合があります。



報道機関各位

若松 Challenge 第2弾！

10月は『WAKAMATSU Sparks』 スパーキズ

23の市民参加型イベント開催 ～ 若松の魅力、今が旬♪ ～

若松区は、豊かな自然環境、歴史的な街並み、そして響灘地区を中心とした産業の集積など、多様な魅力を有する地域です。近年では、企業進出や観光資源の活用が進み、地域の活性化に向けた動きが加速しています。

そうした中、挑戦するまちとして『若松 Challenge』をキャッチフレーズに掲げ、若松活性化アクションとして、若者定着と地域のにぎわい創出の取り組みを進めております。

第1弾では、民間団体「若松あつまる会」と若者の人材育成や地域のにぎわいづくり、地域課題への対応などについて、官民が力を合わせて取り組みを進めていくための、包括連携協定を締結しました。

今回の第2弾では、10月を「イベント強化月間」と位置づけ、市民の皆様には若松の魅力を広く発信してもらうフォトコンテストの実施をはじめ、地域団体と連携した多彩な23のイベント『WAKAMATSU Sparks』を区内各地で展開します。ぜひご取材いただきたくお願い申し上げます。記者会見では、事業の概要や今後の展望について、北九州市長、関係団体の会長より直接ご説明させていただきます。

記

(1) 日 時 令和7年8月29日(金) 10:00～10:45

(2) 場 所 本庁舎 4階 記者会見室

(3) 出席者 北九州市長 武内 和久(たけうち かずひさ)

若松の未来をつくる推進協議会 会長 若宮 幸一(わかみや こういち)

くきのうみ花火の祭典実行委員会 会長 中野 浩一(なかの こういち)

(4) 次 第

- ① 出席者紹介
- ② 市長による説明
- ③ 若松の未来をつくる推進協議会会長による説明
- ④ くきのうみ花火の祭典実行委員会会長によるご説明
- ⑤ 写真撮影(撮影後、市長退席)
- ⑥ 質疑応答



【問い合わせ先】 若松区役所総務企画課
課長：松本、係長：藤江
TEL：093-771-3559